

登戸小学校だより

3月号

# ゆめ・かがやき



令和6年2月29日  
千葉市立登戸小学校  
千葉市中央区登戸2-11-1  
在籍計 415名

## 成長を支える「3つの力」・・・1年間の振り返り

校長 甲斐 安弘

寒気も緩み、日ごとに暖かくなってきました。校庭で遊んでいる子供たちも春の到来を喜んでいるようで、いつも以上に元気一杯な声が明るく響き渡っています。

2月22日、「6年生を送る会」が4年ぶりに全校児童参集により実施されました。1年生から5年生は、お世話になった6年生に対して、感謝の気持ちを劇・ダンス・歌・合奏などで伝えました。特に5年生は、発表だけではなく、会場設営から当日の運営や進行まで、リーダーシップを発揮し、しっかり会を支えてくれたことに大きな成長を感じました。6年生は、最上級生として、立派な態度で会に臨み、卒業への思いと愛校心を一層強めたことと思います。リハーサル及び本番には、お忙しい中、多数の保護者や地域の皆様方にご参観いただき、誠にありがとうございました。普段とは違った子供たちの一面をご覧いただけたことと思います。

さて、気が付けば3月。子供たち一人一人は、4月に目標や夢をもってスタートし、ゴールは間近です。この1年間、お子様は、どのように過ごしてこられたでしょうか。次の成長を支える「3つの力」の観点から振り返ってみてください。

1つ目は、「からだの力」です。子供たちは今、育ち盛りですから、身長や体重などの体格は驚くほど伸びたことでしょう。本来の意味での「からだの力」は健康や体力、運動力であり、規則的な生活習慣やスポーツに親しむことが大切です。早寝早起きをはじめ、朝食をきちんととることやバランスのよい食事や睡眠と適度な運動と休養はできたでしょうか。

2つ目は、「考える力」です。人間は言葉を使って考えますから「ことばの力」といってもよいでしょう。学校で勉強する教科の知識や技能、覚えたり問題を解いたりすることも大切ですが、疑問に思ったことを自分の頭で考え、その答えを見付ける努力をすることがもっとも大切です。どれだけ多くのことに興味・関心をもち、主体的に考えることができたでしょうか。

3つ目は、「こころの力」です。自然や動物に親しんだり、よい芸術作品を鑑賞したりするばかりでなく、積極的に様々な経験を積むことによって視野を広げることが大切です。美しいものを美しいと感じる心や自分と他人を大切にしている優しい心、思いやりや優しさなど、豊かな心を育むことができたでしょうか。

新しい学年に進むに当たり、「3つの力」がこの1年間でどの程度大きくなったか、「3つの力」がバランスよく成長したか自分に問うことによって、もう一歩進んだ目標に向かって飛躍してほしいと思います。大いに期待しています。

令和5年度登戸小学校だより「ゆめ・かがやき」は、これが最終号になります。保護者の皆様方には、1年間、本校の教育活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。これからも「地域から愛される学校」を目指し、教職員一丸となって邁進して参りますので、今後とも引き続きよろしくお願いたします。

～ お知らせ ～

○ウェブベルマークのご協力ありがとうございました！  
ボールを購入していただきました！



○OPTAへの寄付金により  
児童用書籍を購入していただきました！



感謝

○離任式について

3月25日(月)に離任式を行います。時間などの詳細につきましては、後日すぐーにてお知らせします。